



2025年12月15日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ ク ノ ロ ジ 一 ズ

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 良 原 広 樹

(コード番号：5248 東証グロース)

問 合 わせ 先 取 締 役 経 営 管 理 部 長 宮 内 駿

TEL. 03-6432-7524

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年3月14日に公表いたしました2026年1月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正（2025年2月1日～2026年1月31日）

	連結売上高 百万円	連結営業利益 百万円	連結経常利益 百万円	親会社株主に帰属 する当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 錢
前回発表予想(A)	19,935	2,558	2,425	552	32.65
今回修正予想(B)	11,339	2,363	2,230	495	29.28
増減額(B-A)	▲8,595	▲195	▲194	▲57	▲3.38
増減率(%)	▲43.1	▲7.6	▲8.0	▲10.3	▲10.3
(参考) 前期実績(C)	13,900	1,738	1,630	265	15.72
増減額(B-C)	▲2,560	624	600	229	13.56
増減率(%)	▲18.4	35.9	36.8	86.3	86.3

2. 修正の理由

当社は2025年3月14日において、業績予想を発表致しましたが、業績予想修正する必要がありますので、上記のとおり修正いたします。

【連結売上高について】

連結売上高の主な減少要因は、再エネソリューション事業の予算策定時において 2026 年 1 月期中の引渡による売上計上が可能と策定していた案件について、来期以降に売上計上が可能となり翌期以降にずれ込む影響が約 30 億円（一部の地権者等との交渉等による影響等）、当初グロスによる売上計上が可能と判断していた案件について協議によりネットによる売上計上と収益の測定基準を変更した影響が約 7 億、その他の影響については見込売上金額と実績売上との差異や、予算策定時に太陽光設備の販売等が想定どおり行われなかつたこと等が要因となっております。

【営業利益等について】

売上高が減少しているのにも拘わらず営業利益等が前年対比において増益となる見込については、収益性の高い案件の売上計上が見込まれていること等によるものです。売上の減少により、営業利益等の見込みは減少する結果となりましたが、自社で申請を上げた EPC 付蓄電池の不動産売買が好調となる見込みであることから、当初の開示予算に比して業績予想修正が必要とならない範囲内にとどまる見込みです。

なお、営業利益額の見込みである 2,363 百万円につきましては、前年対比で 35.9% の成長となり、当社グループの創業以来、過去最高益を達成する見込みになります。

以上の影響により連結売上高、営業利益等については上記の予想となります。

当社は足元の事業環境を捉え、収益力の強化と高付加価値案件の拡大を着実に進めております。引き続き、成長戦略の実行と企業価値向上に向けて経営陣一同、全力で取り組んでまいります。

以上